

# 災害×新型コロナウイルスに備える

9月は防災月間！

いつ起るか分からない自然災害には一人ひとりの備えが重要です。特に感染症が流行している中では、通常の備え以外に感染拡大への対策も必要になります。災害に強いこまつを目指して、今できることを確認しましょう。

問い合わせ 防災安全センター ☎24・8150

ハザードマップを見て  
家族で話し合いを

小松市は梯川と前川の2つの大きな川があり、地域によって洪水で浸水する危険性が異なります。まずは5月に全戸配布した洪水ハザードマップで自分の家の安全状況を確認しましょう。

浸水区域に家がある場合は、水害時どこに避難するか、いつの時点で避難するかを家族で話し合い、タイムラインを作成しましょう。



▶我が家の避難計画「マイ・タイムライン」を活用ください(5月に全戸配布しています)。

密を回避する  
「分散避難」

感染症が発生しやすい時期の避難の考え方の一つに「分散避難」があります。指定避難所に限らず、安全が確保できる場所へ分散して避難しましょう。

在宅避難  
自宅が安全であれば自宅に留まる。

親せき・知人宅への避難  
安全な場所にある親戚・知人の家へ避難する。

広域避難  
近隣の市町などへ避難する。

青空避難  
安全な広場などに車を停めて車内で過ごす。

※分散避難するときは、町内会長や近所の人に伝えるようにしましょう。

自分と地域を守る  
「自助」「近助」

普段から一人ひとりが防災意識を持ち、いざというときには自分の身を自分で守る「自助」を心掛けましょう。また、地域の訓練などに参加し、近隣の人たちと互いに助け合う「近助」も大切になってください。

## 非常持出袋×感染症対策

災害の危険が迫ったときすぐに避難できるように、食料、水、常備薬など必要なものを1つの袋にまとめた「非常持出袋」を準備しておきましょう。また、普段用意しているものに加え、感染症対策品も備蓄しましょう。

### ー主な感染症対策品リストー

- マスク
- 体温計
- 手指消毒液
- スリッパ
- マイごみ袋
- 石けん・ハンドソープ
- ウェットティッシュ



東京オリンピック・パラリンピックを未来へつなごう

# 事前合宿国を応援しよう！ーカナダ・ブラジル編ー

小松市では、各国代表チームによる東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿が行われます。今回は合宿を行う8カ国の中からカナダ・ブラジルを紹介いたします。

問い合わせ スポーツ育成課 ☎24・8139

vol.12



Canada

カナダ

世界第2位の面積を持ち、広大な自然に囲まれた大国です。

パラカヌー

2018年、2019年にカナダの代表チームが小松を訪れ、練習の様子を地元の中学生や高校生が見学しました。練習後には選手たちとの交流も行われました。

Good luck at the Tokyo Olympics

オリンピック頑張ってね!

面積 998.5万km<sup>2</sup>  
人口 約3,789万人(2020年1月時点)  
首都 オタワ  
公用語 英語、フランス語



▲木場漕カヌー競技場で練習をするマチュー・サンピエール選手(左)

## 白嶺幼稚園からエール



「よさこいソーラン」を踊り、カナダの選手にパワーを届けました。



Brazil

ブラジル

「リオのカニバル」に代表される陽気な国民性の国です。

パラカヌー

2019年10月にリオデジャネイロパラリンピック銅メダリストのカイオ・リベイロ選手が市内の子供たちと交流し、練習の様子やカヌーへの思いを伝えました。

Lute com todas as suas forças

力を出し切って頑張ってね

面積 851.2万km<sup>2</sup>  
人口 約2億947万人(2018年時点)  
首都 ブラジリア  
公用語 ポルトガル語



▲カイオ選手の練習風景を見学する子供たち

## 大和こども園からエール



ブラジルの選手に向けて応援ソングや激励メッセージを送りました。

昨年の事前合宿の際に各国代表チームの選手たちと交流した市内5幼稚園・こども園の園児によるエール動画を撮影しました。動画は市公式YouTubeチャンネルで随時公開していきます。

